

講演者プロフィール（講演順）



内山 隆 株式会社富士通研究所取締役、研究所長等歴任、現・顧問

日本ロボット学会会長等歴任、現・日本工学会監事

1947年12月19日生。1973年に東京工業大学大学院理工学研究科修士課程を修了。1973年株式会社富士通研究所に入社。以来、ロボット、宇宙機器、コンピュータ周辺機器、情報記録装置の研究開発に従事。極限作業ロボット・宇宙ロボット・介護ロボット等の国家プロジェクトに参加。2002年6月から2009年6月まで株式会社富士通研究所取締役兼ストレージシステム研究所長を務める。1997年10月から2002年3月まで東工大客員教授（知能システム科学専攻）を兼務して教育に従事。2005年4月から2007年3月まで（社）日本ロボット学会の会長を務める。2006年6月から2010年6月までRSi(Robot Service initiative)コンソーシアムの代表。現在、株式会社富士通研究所顧問およびFDK株式会社常勤監査役を務める。ロボットビジネス推進協議会監事。日本工学会監事。工学博士（東工大）。



金子 修 金沢大学 理工研究域 電子情報学系 准教授

平成6年3月 長岡技術科学大学大学院工学研究科修了。平成6年4月から平成8年3月末まで石川島システムテクノロジー(株)（現(株)IHI エスキューブ）勤務。平成8年4月から平成11年3月まで大阪大学大学院基礎工学研究科後期博士課程在籍。平成17年12月 大阪大学より博士(工学)。平成11年4月から平成21年3月まで大阪大学大学院基礎工学研究科助手。平成19年から助教。平成21年4月より現職。



**太田 寛 日本マイクロソフト株式会社 デベロッパー&プラットフォーム統括本部
デベロッパーエバンジェリスト**

2006年からマイクロソフトに勤務。デベロッパーエバンジェリストとして、マイクロソフトの新規テクノロジー・製品の普及・啓発を担当。組み込み系製品や、Windows プラットフォームセンサーテクノロジー、デバイスとクラウド連携、Visual Studio による開発技法など幅広く活動中。



武井 千春 名古屋大学 大学院情報科学研究科

附属組込みシステム研究センター 研究員

東京理科大学大学院 物理学研究科修了。横河電機株式会社、横河デジタルコンピュータ株式会社において組込みシステム開発環境を開発、提供。この間、情報処理技術者試験委員、組込みシステム開発環境展セミナー委員等を歴任。2006年9月より現職。

名古屋大学大学院情報科学研究科附属 組込みシステム研究センター (NCES)

(名古屋市、センター長:高田 広章教授)

NCES は、2006 年の設立以来我が国における組込みシステム研究・教育の中心的な拠点を目指して活動。各種の機器・機械に組み込まれてそれを制御する「組込みシステム」技術は、世界的に見ても日本が No. 1 の力を持っており、我が国のものづくり産業を支えるきわめて重要な技術となっている。NCES は、大学が持つ技術シーズを用いて産業界が必要とする技術課題を解決することを目指している。産学連携を基本とし、組込みシステム技術に関する「実用化指向の基礎研究」と「プロトタイプ・ソフトウェア開発」、「人材育成」の 3 領域で活動している。



永井 正夫 東京農工大学 教授 工学研究院長(工学府長・工学部長兼任)

大学院 工学研究院 先端機械システム部門

工学府 機械システム工学専攻(兼務)

1977 年 東京大学大学院博士課程修了(工学博士)

1977 年 東京農工大学講師

1982-1983 年 独ブラウンシュバイク工科大学招聘研究員

1989 年 東京農工大学工学部教授

主な研究分野は、自動車の予防安全システム、車両運動制御、カー・ロボティクス、ITS 分野、人間の運転特性、鉄道車両の振動制御。カー・ロボティクス調査研究委員会委員長、日本機械学会フェロー、自動車技術会、日本ロボット学会、計測自動制御学会、ヒューマンインタフェース学会などの会員。